

ヨコハマ市民まち普請事業

第一次整備提案書



※ 記入上の注意

- ① 3号様式はページを増やさず、必ず2ページ以内でまとめてください。
- ② 3号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。
- ③ 位置図及び現況写真以外に、整備提案のイメージ図などの資料をA4判2ページまで添付することができます。その際、資料の両側に15mm以上余白を確保してください。

整備提案名 (25字以内)	日野中央エリアの安心と健康づくり拠点スペースの整備
提案グループ名 (25字以内)	日野中央洋光台エリアを元気にする会
グループの現在の主な活動内容及び最近5年以内の活動実績	今回、まち普請事業に向けた週3回の会議、および資料集めをしています。
整備場所の所在地 <small>(町名又は丁目まで記入)</small>	港南 区 日野中央3丁目21-19 ※位置図及び現況写真(各A4判1ページ)を添付してください。
整備提案の内容 (どのような整備を提案するのか文章で記入してください)	<p>県営日野団地内のショッピングセンターの空き店舗を下記の通り整備し、安心と健康づくりの拠点スペースとして活用していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレの設置一式 ・間仕切り ・エアコンの設置 ・照明他電気工事一式 ・クロス貼り ・厨房設備(保健所の許可をとる) ・床貼り ・看板設置 <p style="text-align: right;">など</p> <p style="text-align: right;">整備費用の概算額：約 700 万円</p> <p>※添付資料として整備提案のイメージ図を添付することができます。(記入上の注意③)</p>
整備提案の動機や背景 (整備に対する地域のニーズや整備によって解決したい地域の課題、整備の必要性などに触れながら箇条書きで記入してください)	<ul style="list-style-type: none"> ・駅から離れている不便な立地である県営日野団地の住民及び近隣住民の手助けをしたい。 ・現在の空き店舗を活用し、高齢者の生活の困りごと(電球の交換・水漏れ・クリーニングなど)を相談・解決できる場所にしたい。 ・健康に配慮した手作りのランチ(弁当・御惣菜)を提供し、ひとり世帯の孤独死防止を含めたコミュニケーション(カフェ・囲碁・将棋・談話のできる)の場として活用していきたい。 ・高齢者向け、および子育て中のお母様向け 健康体操などを取り入れたカルチャースクールを開催し、地域の活性化を図りたい。

<p>整備の効果 (整備したい施設がどのような人たちに利用され、地域にどのように貢献すると考えますか?)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日野団地の住民、および近隣にお住まいの子供から高齢者までが利用できる。 ・高齢者に居場所や特技を生かす場ができることで健康で元気になれる(食事・体操・会話) ・子育て世代の育児応援、コミュニケーションの場となるほか、世代間の交流が図られる。 ・地域での雇用の場が創出される。 ・生活の不安への解消と地域の防犯・安全性が向上する。
<p>整備した施設の維持管理・運営 (整備した施設の維持管理や運営に、提案グループや地域住民等がどのようにかかわっていきますか?)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・既存組織である協同組合日野ショッピングセンターで管理運営する。 ・日野中央洋光台エリアを元気にする会を中心に、日野団地自治会、老人会、子供会などで連携して朝市などのイベントを行う。 ・隣接している洋光台地区自治会との連携により、情報交換して地域の交流を図る。 ・上記の会等近隣の多くの人々に周知を図り、地域におけるコミュニティの活性化を実現出来る様に努力し、具体化していく。
<p>○提案内容におけるアイデアやユニークさ ○提案を実現するために活用する地域の資源 注4) ○その他提案について特にPRしたい点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会・子供会・老人会と協力して常にニーズに沿ったイベントの企画や場所の提供ができる ・朝市の実施、郵便切手等の販売、宅配便の手配、小箱ショップ、カルチャールーム、日常生活品の販売、お菓子・お酒販売・マッサージ・特産品販売 ・子供会・老人会・近隣自治会・近隣ケアプラザ ・各種工事、整備に必要な材料についても地域協力会社がある。 <p>【PR】</p> <p>グループメンバーがボランティア精神旺盛で、地域を活性化したい気持ちが強く、近隣地域で活躍している会も協力体制にあるので、住民が求めている声を聞き取りしながら、随時かたちに出来る自信があります。</p>

注4)「地域の資源」とは、次のようなものを想定しています。

- 「ヒト」の例
 - ・地域のPTAから協力を受けられそう。
 - ・地域に設計の専門家がいる。
- 「モノ」の例
 - ・整備に必要な材料を安く入手できそう。
 - ・整備に必要な建設機械を安く借りられそう。
- 「カネ」の例
 - ・自治会町内会から資金的な支援を受けられそう。
 - ・バザーなどで資金を集められそう。

整備場所の地権者等注5)への提案内容及びコンテストに応募することについての説明状況	
説明の相手方	相手方の意見等
<p>神奈川県 県土整備局 建築住宅部 公共住宅課 団地再生グループ</p>	<p>自治会等と連携して行ってほしい。設備等の詳細は営繕部でお願いしたい。</p>

注5) 土地・建物を所有している、借りている、又は実質的に使用権利を持つ者(会社や行政機関も含む)

記載内容について、次の内容を確認後チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報に含まれていません。



春日神社前

日野インター入口

日野中央2

洋光台2

洋光台2

港南台1

日野中央3

セブンイレブン

洋光台3

港南台第3小前

ちどり団地入口

港南台2

洋光台駅前

子ども宇宙科学館

洋光台5

